

住まいと暮らしの、いいヒント

安全編

No.26

 ジャンボエンチョー

DIYハンドブック 窓ガラスに フィルムを貼る

地震の安全対策は家庭内から!

ご家族でもカンタンにできる窓ガラスの飛散防止。

お宅でもチャレンジしてみませんか!



さっそくトライ!

お店で揃える材料は

地震によるケガの多くは、飛び散ったガラスの破片によるものです。大切な家族を守るためにも、**[ガラス飛散防止フィルム]**を貼りましょう。

□ 必要な材料と道具

材 料

[ガラス飛散防止フィルム]

ご家庭でも手軽に貼れる、ガラス飛散防止のためのフィルムです。

※窓ガラスの室内側に貼りましょう。

※凸凹ガラスは、別の専用フィルムをお使いください。フィルムを使用できないガラスもございますので、詳しくは付属の説明書をご覧ください。



道 具



[スキージー]

これがあるとフィルムをきれいに貼れます。



[霧吹き]

フィルム貼りの際石けん水を入れて使



[ガラスワイパー]

ガラス掃除の際、きれいに仕上がります。



[仕上げペラ]

フィルムをカットする際に使

[ガラス用洗剤] [家庭用台所洗剤]

[カッター] [セロテープ] [雑巾]

作業をはじめましょう

STEP 1

ガラスを掃除する



まずはガラスをきれいに掃除します。**【ガラス用洗剤】**を吹き付け、**【ガラスワイパー】**で拭き取ります。

※雑巾などで拭くと、ほこりや糸くずが残るので、**【ガラスワイパー】**を使用しましょう。

STEP 2

石けん水を作る

【霧吹き】に適量の水を入れ、**【家庭用台所洗剤】**を少量加え、石けん水を作ります。

※**【家庭用台所洗剤】**は、入れすぎないようにしましょう。



STEP 3

フィルムを荒切りする

【ガラス飛散防止フィルム】のはくりフィルムをはがす前に、ガラス面に当てて、実寸より10cmほど大きめに**【カッター】**で荒切りしておきます。



STEP 4

ガラスに石けん水をスプレーする



ガラス面に石けん水をスプレーします。

※この時、サッシの枠にも石けん水をよく吹き付けておきましょう。



D.I.Y.アドバイザー

ワンポイント！ 作業をスムーズに行うポイント

石けん水を吹き付けると、接着力が適度に弱まり、フィルムをずらしやすくなります。このため、万一ずれても貼り直しがきき、作業がしやすくなります。

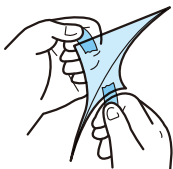
STEP 5

はくりフィルムをはがして石けん水をスプレーする



【ガラス飛散防止フィルム】のはくりフィルムを少しずつはがしながら、接着面に石けん水を【霧吹き】で吹き付けます。

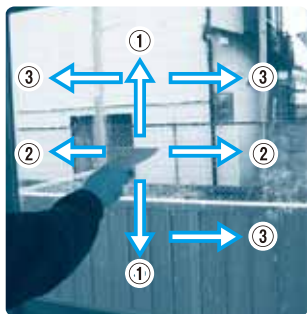
はくりフィルムをはがす際は、角の表裏に【セロテープ】を貼ってひっぱるとカンタンにはがすことができます。



※フィルムの裏側にもスプレーしておく、はくりフィルムに再度貼りつくのを防げます。

STEP 6

フィルムを貼る



【ガラス飛散防止フィルム】は、①→③の手順に沿って、**【スキージー】**で石けん水と空気を外へ追い出しながらガラスに密着させます。

【ガラス飛散防止フィルム】のフィルム上にも石けん水をスプレーし、**【スキージー】**の滑りをよくしておきます。

手順 ① まず、①の矢印のように、ガラス面の中央から上下に**【スキージー】**を使い、中心を密着させます。

手順 ② 次に、中央から②の矢印に沿って左右を密着させます。

手順 ③ ②と同様に、左右に空気と石けん水を外へ追い出しながらガラスにフィルムを密着させます。



D.I.Y.アドバイザー
ワンポイント!

**窓の二辺を基準にすると
きれいに仕上がります**



窓ガラス
フィルム

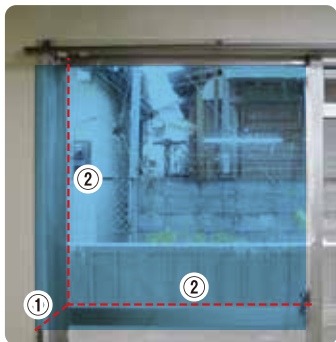
新品のフィルムは直角が出ているため、そのまま窓の二辺にピッタリと合わせることができます。こうすると残り二辺のみをカットするだけなので、スムーズに作業ができ、きれいに仕上がります。

作業は表面に続きます ▶▶▶

作業のつづき

STEP 7

周囲の余分なフィルムを切り取る



手順 ①

四隅をしっかりと決め込んで、枠を傷つけないよう注意して【カッター】で斜めに切り込みを入れます。



手順 ②

周囲の余分を【仕上げベラ】と【カッター】で切り取ります。このとき窓枠のゴムパッキンを傷つけないようパッキン側に【仕上げベラ】を当てがい、パッキンから1mm～2mmほど離して切ります。

※フィルムと枠の間にすき間ができますが、これは空気を押し出す際に役立ちます。



D.I.Y.アドバイザー
ワンポイント!

クレセント錠がある場合は その部分を基準に

クレセント錠のある部分を、先のワンポイントで紹介した基準の二辺にすると、錠を避けてカットする手間がなくなります。



STEP 8

スキージーで仕上げる

貼り終わったら、もう一度フィルムの表面に石けん水をスプレーし、**【スキージー】**で中の石けん水と空気を押し出します。2日間ほどで水分が抜け、フィルムが完全に貼り付きます。



D.I.Y.アドバイザー

ワンポイント!

気泡が残ってしまったら

気泡が残ってしまっても、貼った後すぐにフィルムとガラスの間に再度石けん水をスプレーすれば手直しが可能です。

何日かたって、乾いてしまった場合は、針などで小さな穴を開け、中の空気を逃がします。

STEP 9

ふだんのお手入れ

通常のガラスと同じようにお掃除ができます。ただし、水や洗剤をそのままにしておくと、フィルムのすき間からしみこんではがれてしまうので、手早く拭き取りましょう。

eco! なマメ知識!

畳などの日焼け防止にも役立ちます

飛散防止フィルムは、紫外線をやわらげる機能を備えています。また、人だけでなく、畳やカーテン、フローリングなどの日焼けを防止するためにも役立ちます。

事前準備チェックリスト

- ガラス飛散防止フィルム
- ガラスワイパー
- スキージー
- 霧吹き
- 仕上げベラ
- ガラス用洗剤
- 家庭用台所洗剤
- カッター
- セロテープ
- 雑巾

注意) ご自宅にあるものでも構いません。
商品の詳しい使い方は、それぞれの説明書をご覧ください。
掲載商品の写真は、実際の商品と異なる場合もございます。



ENCHO



エンチョーwebサイト
はこちらから!

発行/(株)エンチョー

〒417-0052 静岡県富士市中央町2丁目12番12号

 **0120-57-0803** <http://www.encho.co.jp/>



エンチョーグループは
ISO14001の認証を
取得しています。



ISO14001:2004 認証取得

この小冊子は、環境保護のため再生紙を使用しています。

No.26-1607